

学長 佐々木 重人



本日、専修大学の学部・大学院それぞれの課程を修了し、学位を取得された皆さん、ご卒業おめでとうございます。

御礼を申し上げます。このたび、神田キャンパスに新校舎10号館(140年記念館)が完成いたしました。今の状況が改善された折には、ゆっくりとご覧いただけるよう、さまざまな企画を用意したいと考えています。楽しみにしててください。

皆さんが本学で培った英知は、まさにこのような事態への対応能力を鍛えるためのものだったと自覚していただきたいと思えます。皆さん一人一人が、この危機を克服する力となることを期待しております。

生田の桜に加え、今年は神田10号館前の若木の桜も、皆さんの卒業を祝うかのように最初の花を咲かせました。開花宣言よりも一足先に咲き始めた専大の心意気を、皆さんの気持ちと重ねていきます。

危機克服する力となれ

「会知性の開発」とは、本学で得た知識や技能を社会的課題の解決にも積極的に生かそうとするマインドを持った人を育てるという教育目標を意味しています。これから皆さんが身を置くそれぞれの場所でも、喫緊の課題として新型コロナウイルス感染症防止に向けた対策が講じられていることでしょうか。さらには、日々の活動や生活の維持のため、今までに経験したこと

業を祝うかのように最初の花を咲かせました。開花宣言よりも一足先に咲き始めた専大の心意気を、皆さんの気持ちと重ねていきます。

今後の皆さんの活躍を心より祈念してお祝い言葉といたします。ご卒業おめでとうございます。(大学ホームページで動画を公開)

卒業生へのメッセージ

理事長 日高 義博



イルスの感染対応のために、卒業式・学位記授与式を中止することになりました。本当に残念であります。東日本大震災のときも卒業式を挙行することができませんでした。

間、学業に励まれて、自分の行くべき道をそれぞれ定められて卒業されるものと思えます。卒業した学生がいかに社会に出て活躍し、社会貢献を果たすか、ここに専修大学の真価を問われることとなりますので、ぜひそれぞれの道にまい進していただきたいと思います。

それぞれの道にまい進

本日卒業される学部の皆さん、そして大学院でめでたく学位を取得された皆さん、本当におめでとうございます。今年は残念ながら新型コロナウイルス

た。この10年の間に2回も卒業式をやめるというのは想像もできないことではありません。大学4年間、あるいは大学院まで入れますと6年あるいは8年

皆さんの今後の発展と健闘を祈りまして、私の祝辞といたします。(大学ホームページで動画を公開)

写真特集 3月22日 神田・生田キャンパス

